豊栄広報

3月号　定価6円

発行所 新潟県北蒲原郡
豊栄町中央公民館

印刷所 下越出版社
新発田市寺町裏 電2231

役場新庁舎できあがる

3月6日から執務

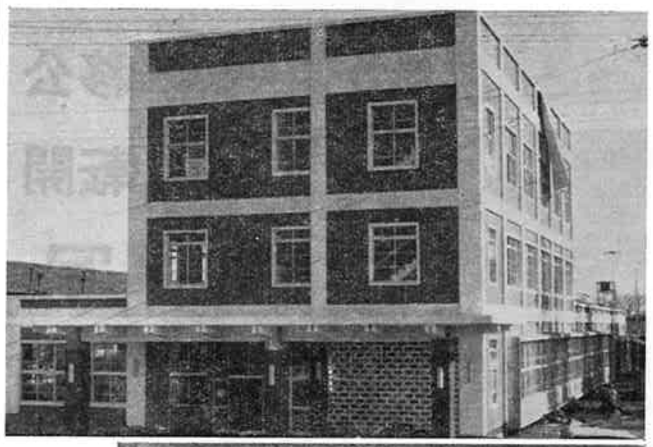
▲三月一日から三日間役場新庁舎の一般公開が行なわれました。参観者は延約三千人で、役場の職員から一部屋ごとに説明がありました。

この庁舎は豊栄町と同じ程度の行政規模をもつ他の市町村の庁舎とくらべて、決して大きなものではありません。しかしこれからの市町村を運営するための大きな一つの課題とされている行政事務の合理化ということをめざして、設計の中に各所にこうした考え方がもられていることが一つの大きな特徴といえます。たとえば窓口を一本化すること、町民相談室を設けたことなどがそれです。

▲三月四日、五日の二日間にわたって役場新庁舎への引越が行なわれました。今まで会議を開く場所もなく、机を一つ移動するのさえ困難なほど狭い庁舎でしたが、町村合併以来七年間、旧葛塚町役場として建築されて二十六年の長い間町の行政の中心として親しまれてきたものだけに、何か去りがたいものがありました。役場職員の中にもこの思い出の庁舎を背景に記念写真を撮る姿もみうけられました。

▲旧役場庁舎の処分については、今開かれている三月定例町議会で審議されていますが、このおもな内容は次のとおりです。

1 売買価格　四百万円
2 買受人　社会福祉法人設立準備会代表　川崎勝務
3 買受目的　保育所として使用するほか公益を目的とする事業に利用する。



上 新庁舎の外観
右 机の配置も新しい方式にかえられました。一階の事務室には約百個の事務机が整然とならんでいます。

役場へのご用はすべてこの受付で用事が足ります。待合室ではいつでもお茶の準備ができており，だれでも自由に飲むことができます。

町民相談室の内部。移転後一週間で五十数件の相談ごとを受付けました。

三月定例町議会招集

二十日間の会期で四十数案件を審議

三月定例町議会は三月十二日新装なった役場議場に招集されました。

二十日間（三月末日まで）の会期で昭和三十七年度当初予算を含む四十数件の議案の審議が行なわれています。議件の内容は来月号でお知らせする予定ですが、今回の議会に提案されているおもな議件は次のとおりです。

・昭和37年度各会計才入才出予算
・昭和36年度各会計才入才出追加更正予算
・火災予防条例の制定
・職員の旅費に関する条例の改正
・特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の改正
・豊栄町実費弁償に関する条例の改正
・契約条例の改正
・特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の改正
・議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の改正
・給与所得にかかる昭和37年度分町民税所得割の軽減に関する条例の制定
・町議会委員会条例の改正
・教育委員会教育長の給与及び旅費に関する条例の改正
・給水条例の改正
・特別会計の廃止
・昭和37年度青年学級の開設
・昭和36年度現年発生単独災害復旧事業費起債
・臨時出納検査立会議員の互選
・旧役場庁舎の売却
・納税組合条例の改正
・地方産業育成資金の借入
・一時借入金
・上水道拡張事業費の起債
・役場庁舎建築事業費起債額の変更
・笹山小学校建築事業費起債額の変更

町のシオリ

出生	1日平均	1.5人
死亡	1日平均	0.7人
婚姻	1日平均	0.9件
人口密度	1平方キロ当	429人
家族	1世帯平均	6.2人
医師	町民963人に	1人
町職員	町民168人に	1人
警察官	町民977人に	1人
消防団員	4.4世帯に	1人

昭和36年度歳末たすけあい募金精算表

豊栄町社会福祉協議会

（収入の部）

区分	金額	摘要
1 一般募金	52,834円	町内各戸へ同情袋配付による募金
2 団体寄附	3,000円	豊栄町ダンスクラブ（代表橋本正男）
3 篤志寄附	12,203円	横土居頓所惣松 1,000円、上黒山竹前健次1,000円、匿名10,000円、その他203円
4 義捐品	メリヤスシャツ外衣類6点	上黒山　竹前健次
合計	68,037円	

（支出の部）

区分		金額	備考	
1 生活保護世帯配分金		29,100円	73世帯	町出身者
2 未帰還者留守家族配分金		600円	2世帯	〃
3 新入学児童ランドセル現物支給		5,280円	11名	〃
4 ネル単衣（養老院）配分金		3,850円	11名	〃
5 新入学児童ズボン現物支給		2,450円	7名	〃
6 施設収容者配分金	葛塚病院	10,200円	34名	〃
	内野療養所	3,000円	10名	〃
	信楽園	3,000円	10名	〃
	有明療養所	2,400円	8名	〃
	聖園療養所	600円	2名	〃
	健康保険新潟病院	900円	3名	〃
	三条病院	300円	1名	〃
	水原郷病院	300円	1名	〃
	水原養老院	2,400円	8名	〃
	新発田養老院	300円	1名	〃
	村松養老院	300円	1名	〃
	鹿ノ瀬養老院	300円	1名	〃
	未帰還者留守家族	600円	2名	〃
	新潟聾学校	3,600円	12名	〃
	いじみの学園	1,200円	4名	〃
	新潟盲学校	900円	3名	〃
	聖園天使園	900円	3名	〃
	長岡あけぼの学院	900円	3名	〃
	若草寮	900円	3名	〃
	新潟学院	300円	1名	〃
	あかしや寮	300円	1名	〃
	小計	33,600円	112名	〃
合計		74,880円		

支出の部のうち 6,843円は町社会福祉協議会から繰り出されました。また収入の部のうち匿名の10,000円は新潟市におすまいの町出身者の方から毎年寄贈されているものです。

国保被保険者の異動

手続は十日間以内に

国民健康保険の被保険者に異動があったら、かならず異動があってから十日以内に役場か支所で異動の届出をして下さい。

届出をしなければならない場合は次のとおりです。

1 出産、死亡、転出入、婚姻など世帯員に異動が生じたとき
2 新しく世帯を構成したか、または世帯員が全部転出するとき
3 職場保険（国民健康保険を除く他の保険、共済組合など）の組合員かまたは被扶養者となったとき
4 3の職場をやめて資格がなくなったとき
5 生活保護法の医療扶助の適用がなくなったとき

こうした場合の手続を怠ったりおくれたりすると国保税を多くとられたりあるいはお医者さんにみてもらう場合にも大変損をすることがあり、しかもお互いが非常に迷惑することになります。町では届出を怠ったり資格が完全でないものには給付しない方針です。

いますぐお宅の受診証にあやまりがないか、家族の方々に異動がないかをたしかめてください。

……お医者さんにかかるときは国保の受診証をわすれずに…………
……世帯員に異動が生じたときは、わすれずに役場へ受診証を…………

役場の電話番号

四四〇番、四四一番、四四二番
四四三番、四四四番
夜間、日曜祭日専用四四〇番

消防本部の電話番号

五五五番

自動車教習科運転免許試験合格者

普通免許
外山稔（上町）　小柳充（下他門）
内藤新太郎（笹山）

軽免許
外山稔（上町）

大型一種
本田拡（前新田）

町職員の動き

採用

二月一日付
梅川敏子　町浦　総務課勤務
伊藤矩子　浦木　厚生課勤務
林　好男　相生町　消防本部勤務
外山　勝　中大口　農業委員会事務局勤務
横山綾美　下大口　議会事務局勤務

二月十七日付
古田順栄　下大口　水道課勤務

三月一日付
遠藤洋子　上大口　総務課勤務
宮島勝彦　白新町　税務課勤務
佐藤信也　下町　消防本部勤務

三月十二日付
安達ウメ　栄町　総務課勤務（清掃婦）

町のねずみくじ

上位当選者

一等電気ポット　水野清（長戸）
二等茶器　駒村駒蔵（森下）
三等タオル三本箱入　阿部巽（下土地亀）蒲沢幸栄（大久保）渡辺勇（下大口）小林昭英（下町）佐藤良作（新鼻）

なお県の抽選券で、法花鳥屋の飛鳥井兵吉さんが一等（電気魚焼器）に当選しました。

ユースホステル役員かわる

ユースホステル豊栄支部の役員がかわりました。

新しい役員は次のとおりです。

会長八木敏夫（前新田）副会長中川良夫（町浦）事務局長丸山高司（町浦）監査風間章（上嘉山）